

安全報告書(2025年)

M・かもい岳(株) 安全報告書 かもい岳国際スキー場



令和6年度

リフト名	営業期間	輸送実績
第1ペアリフト	R6.12.17～7.3.30	118,904人
第2ペアリフト	R6.12.17～7.3.30	48,686人

1. 利用者の皆様へ

かもい岳国際スキー場の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全を確保するために行った措置など
輸送の安全に関わる情報の記載、公表をするものです。
皆様からのご意見を頂戴し、輸送の安全に役立てたく積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

M.かもい岳株式会社
代表取締役 濱田 悟

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全の確保です。

「安全基本方針」を次のように掲げ社長以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行いたします。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いをいたします。
5. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に安全適切な処置をいたします。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝えます。
7. 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めます。

(2) 安全目標

令和5年度索道輸送安全目標は次のとおりです。

当年度の索道運転事故（索道人身障害事故）の発生はありませんでした。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	整備不具合による事故	死亡事故を発生させない
	人身障害事故	当年度の発生件数を0件とする

3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

(1) 索道運転事故

令和6年度の索道運転事故の発生はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

令和6年度は災害による運休はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

令和6年度のインシデントの発生はありません。

(4) その他

特にありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

索道事業部門では、輸送や皆様の安全に役立つよう、安全教育を実施しております。

令和6年12月1日 安全講習会、消防訓練実施



(2) 緊急時対応訓練

毎年、リフト従業員で救助訓練を実施しております。

令和6年12月16日 救助訓練実施



(3) 安全関連投資

安全輸送の確保を最優先に、安全の維持・向上のため施設の修繕に取り組みました。
令和6年の主な安全関連投資の内容は、以下のとおりです。

リフト名	
第1ペアリフト	モーターオーバーホール、非常用ブレーキ油圧ユニット更新
第2ペアリフト	モーターオーバーホール、支えい索更新

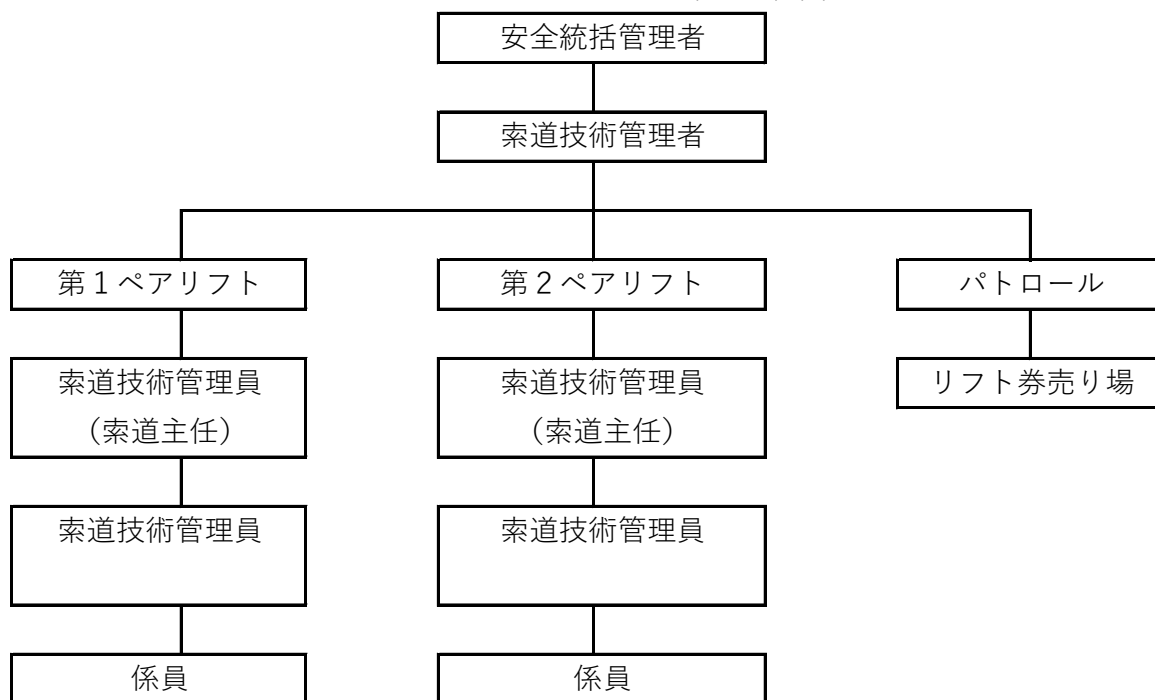
令和7年度につきましては下記工事を予定しております。

リフト名	
第1ペアリフト	終端ホイール、ゴムライナー、ベアリング交換
	1.8.15号柱 実線、空線、ペDESTAL、各ブッシュ、ピン交換
第2ペアリフト	終端ホイール、ゴムライナー、ベアリング交換

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、毎日の朝礼時に点呼、及び危険予知運動を実施し事故防止を啓発しています。

かもい岳スキー場指揮命令系統図



安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。 索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守、管理 その他の技術上及び係員教育の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守、 管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

かもい岳国際スキー場は安全で信頼される索道をつくるため、皆様からいただいた声を役立たせていきたいと思ひます。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい

〒073-0404

北海道歌志内市字歌神95-9 M・かもい岳株式会社

TEL 0125-74-5900 FAX 0125-74-5901

e-mail m.kamoidake2@gmail.com